

【2025 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
英会話		選択必修	1	1.2	前期
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
堤 美智	B315	michi.tsutsumi		水曜日 12:00~12:50	
授業の目的・概要	この講義ではネイティブの英語を聞き取れるように「発音」に重点を置き、英語の耳作りと口作りをしていく。ネイティブスピーカーが普段使っている「話し言葉」を取り上げ、アクセントやリズム (音の強弱) を練習していく。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学习) <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	時事を英語で理解する。ネイティブスピーカーの英語を聞き取れる、表現できる。				
教科書	必要に応じて教材を配布する。				
参考書	英和辞典				
外部教材					
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	音の連結 (リエゾン) や音の消失 (リダクション) を理解できるようにする。			HSU(2)	
②	日常会話を踏まえ、1つのかたまりのように「音の変化」を発音できるようにする。			HSU(2)	
③	英会話に積極的に参加することができる。			HSU(2)(4)	
④	自分自身のことや家族、友達などについて英語で描写することができる。			HSU(2)	
⑤	英語で道案内ができる。			HSU(2)(5)	
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	英会話の学び方: 英語力チェック	講義・演習	英語を書ける準備をする。教科書を見て、今後の講義に備える。		1
2	発音練習 [t]・[d]	講義・演習	英語を聞く耳を作る準備をする。配布資料を読み、復習する。		1
3	発音 [l]・[s]	講義・演習	英語を聞く耳を作る準備をする。配布資料を読み、復習する。		1
4	発音 [s]・[g]	講義・演習	英語を聞く耳を作る準備をする。配布資料を読み、復習する。		1
5	発音 [o]・[h]	講義・演習	英語を聞く耳を作る準備をする。配布資料を読み、復習する。		1
6	Exam1、第 1 回から第 6 回までの講評 (1)	講義・演習	テストから自分の弱い箇所を復習する。		1
7	発音 [v]・[a]	講義・演習	英語を聞く耳を作る準備をする。配布資料を読み、復習する。		1
8	発音 [y]	講義・演習	英語を聞く耳を作る準備をする。配布資料を読み、復習する。		1
9	会話 【Around the House】	講義・演習	英語を聞く耳を作る準備をする。配布資料を読み、復習する。		1
10	会話 【At the Front Door】	講義・演習	英語を聞く耳を作る準備をする。配布資料を読み、復習する。		1
11	発音: 母音 サシスセソ子音について 会話 【Living Room】	講義・演習	英語を聞く耳を作る準備をする。配布資料を読み、復習する。		1
12	発音【連続する子音について】 会話 【Telephone】	講義・演習	英語を聞く耳を作る準備をする。配布資料を読み、復習する。		1
13	発音【変化する T について】 発音【語尾の消失について】 会話 【Around the Sink】	講義・演習	英語を聞く耳を作る準備をする。配布資料を読み、復習する。		1
14	会話 【Toilet Area】	講義・演習	英語を聞く耳を作る準備をする。配布資料を読み、復習する。		1
15	Exam2、第 7 回から第 14 回までの講評 (2)	講義・演習	これまでの小テストを学びなおす。		1
試					

【2025 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		50	0	25	0	25	100
総合力指標	知識・技術力	0	0	15	0	0	15
	思考・推論・創造する力	10	0	0	0	0	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	20	0	5	0	0	25
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	25	25
	問題を発見・解決する力	20	0	5	0	0	25
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①		試験は授業内で2回行う。			試験の評価、教員よりの助言・コーチング	
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	対面授業の場合は毎回、英文をノートに書き取りをし、受講者一人ひとり発音をし、その後、受講生全員で再度発音練習をする。			教員による発音チェックと助言・コーチング	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	グループワーク・授業に対する貢献度と、毎回の発音練習、小テスト結果から鑑みる。			教員による助言・コーチング	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教 員 の 実 務 経 験	担当する教員は、大学における教育経験を10年以上有したものである。						
実 践 的 授 業 の 内 容	発音に重点をおき、日常の英単語等について学ぶ。 参加・コミュニケーション力を評価するため授業を欠席した日の評価は0点とする。 シラバスは将来変更される可能性があるので、注意すること。						
そ の 他							